

就業構造 基本調査の 実施のお知らせ



総務省では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

皆さんに、より便利にご回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って、簡単に回答することが可能になりました。

9月下旬から、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

問合せ先 役場企画課
内線126

9月21日～30日 秋の全国 交通安全運動

秋は、行楽やスポーツなどで外出する機会が増え、人や車の動きが活発になります。

また、秋は日没時刻が日増しに早くなることから、運転者にとつては歩行者や自転車の動きが見えにくくなります。さらに、夕暮れ時から夜間にかけては交通量が多いこともあり、子どもや高齢者が交通事故に遭う危険性が高まります。

そこで、次の運動重点に沿った秋の全国交通安全運動を県民総ぐるみで展開し、交通事故の防止を図ります。

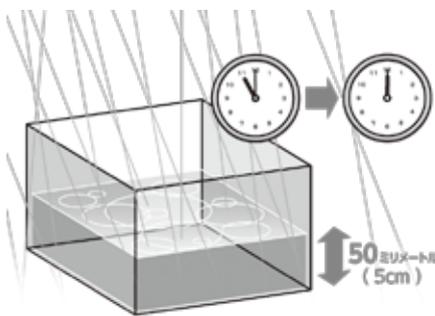
●運動重点

- ・歩行中の子どもと高齢者および高齢ドライバーの交通事故を防止しよう
- ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故をなくそう
- ・全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
- ・飲酒運転を根絶しよう

防災豆知識 1時間に50ミリの雨 つてどんな雨？

天気予報でよく聞く50ミリの雨とは、実際どれくらいなのでしょうか。

「1時間に50ミリの雨」というのは、雨水が別の場所に流れず、そのまま溜まる状態で、「1時間に雨水が50ミリメートルの高さまで溜まる」規模の雨です。



「たった50ミリ」と思われるかもしれませんが、1平方メートルあたり50リットルになります。傘を開いたときの面積が概ね1平方メートルなので、1時間傘をさしていると、傘には牛乳パック50本分の雨が当たることとなります。



出典 気象庁ホームページ

(http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)

●台風等で雨の多くなる季節です。気象情報をこまめにチェックし、天気の変化に注意しましょう。

防災行政無線 電話応答ダイヤル

町が防災行政無線で直近に放送した内容を専用ダイヤルで聴くことができます。ぜひご活用ください。

☎(444)2121

問合せ先
役場 防災危機管理課
内線151